

会 議 録

1 会議名	平成19年度 第7回河内自治会議
2 開催日時	平成20年3月18日(火) 午後2時00分～午後4時15分
3 開催場所	河内地域自治センター 第1会議室
4 出席者	<p>【委員】 中村祐司(会長), 須藤貢(副会長), 青木正子, 上山茂, 大田原加久司, 菊地久美子, 小嶋由美子, 須藤誠一, 五月女勝正, 五月女純, 對馬博幸, 手塚米子, 永見幹夫, 西岡隆義, 日向トモエ, 前野巖, 松谷悦広, 森本喜美子</p> <p>【事務局】 自治振興部長, 河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, 保健福祉課長, 産業課長, 土木課長 ほか9名</p>
5 公開・非公開	公 開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】 1名 【報道】 1社</p>
7 会議経過	<p>(1) 開 会 (2) 諮 問 ・合併市町村基本計画の執行状況について (3) 協議事項 ・合併市町村基本計画の執行状況について (4) その他 (5) 閉 会</p>

1 開 会

事務局	<p>ただいまから第7回河内自治会議を開会させていただきます。</p> <p>本日は、2人が欠席のため18人が出席となっており、委員数の過半数に達していますことから、会議が成立することを報告します。</p>
-----	---

2 諮 問

事務局	<p>本日は、はじめに合併市町村基本計画の執行状況について市長から諮問がございませう。</p> <p>それでは、市長に代わりまして自治振興部長からお渡しさせていただきます。</p>
-----	--

自治振興部長	<p>自治振興部長です。本日は、市長に代わりまして諮問書を読み上げさせていただきます。</p> <p>合併市町村基本計画の執行状況について諮問いたします。宇都宮市地域自治会議条例第3条第2号に基づき、合併市町村基本計画の執行状況についての意見を求めます。宇都宮市河内自治会議、会長中村祐司様、宇都宮市長佐藤栄一。</p> <p>それでは、皆さま、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ただいまの諮問につきまして、ご説明いたします。昨年5月にも諮問がありましたが、本年も同じように諮問が出ています。この諮問につきましては、来年度の実施計画に反映されるよう、7月末までに結論を出して、市長に答申したいと考えていますので、ご検討をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、この後の進行を会長にお願いいたします。</p>
会 長	<p>皆さん、こんにちは。早いもので、今年度の最後の自治会議になりました。ただ、自治会議は10年間という長い時間の中で検討を続けていきますので、今年度の終わりは、また新しい始まりになると思っています。</p> <p>また、今日は時間の関係で大きく時間が取れませんが、部会でも充実した審議がスタートしたということ聞いており、非常にうれしく思います。</p> <p>今回は、答申に向けた第一歩ということで、議論というよりも勉強させてもらう時間が多くなると思いますが、本日、何とかスタートさせて、7月末の答申書のまとめに向けて精一杯努めさせていただきますので、どうぞ皆さん、よろしくお願いいたします。</p> <p>それから、前回まで話し合ってきました、地域のまちづくりについては、会議の検討としては少しお休みとなりますが、先日設置しました部会では、引き続き議論を積み重ねていただきたいと思います。</p>

3 協議事項

会 長	<p>それでは、合併市町村基本計画の執行状況について、事務局から概要を説明してください。</p>
事務局	<p>昨年8月に答申をいただき、それに基づいて市では、実施計画や予算が作成され、20年には実施されるようになっていきます。第2回会議のときに市の計画行政についてお話ししましたが、実際に皆様のご意見がどのような形で計画や予算に反映されているのかということのをこれからもう一度振り返っていただき、今日新たに受けました諮問について、これからどう協議をしていけばよいかを改めてご理解いただき、今後の協議につなげていただきたいと思います。</p> <p>それでは、詳細について、担当から説明させていただきます。</p>

事務局	<p>資料2「宇都宮市総合計画 実施計画の概要（平成20年～22年度）」</p> <p>資料3「平成20年度 当初予算の大綱」</p> <p>資料4「合併市町村基本計画地域別計画における主要事業」 により説明</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。非常にボリュームがある資料を用意していただきましたが、これからの会議や部会で3つの資料を議論に使いながら活用していきたいと思います。資料4の河内地区のを中心として、資料2と3では宇都宮市全体の中の位置づけがありますので、我々の地区のことを考えていくわけですが、同時に他の地区にも課題がありますので、常に宇都宮市に視野を広げながら考えることが市民として非常に重要ではないかと思います。私もこの3つを束ねて毎回持参して、議論の際に常に手元に置くようにしたいと考えています。おそらく、河内地区はハード面とソフト面の両面を今後どのように利用していくのかということが問われているのではないのでしょうか。総合計画の中の実施計画で河内地区がどのように捉えられているのかが見られる資料なのだと思います。</p> <p>また、今回は合併という大きな変化がありましたが、全国の合併では、一般的には編入した側に手厚く整備がなされるということが多く見られています。宇都宮市でも河内と上河内以外の他の地区でも同じような整備がされるのかというと、そうではないと思います。非常に大切な時期に来ていると思います。</p> <p>それでは、少し早いですが、一旦休憩を入れたいと思います。その後に、皆さんの意見や質問をお受けしたいと思います。</p>
10分間休憩	
会長	<p>それでは、今回は、答申に向けた最初の議論となりますので、先ほど説明のあった資料2から4までの中でご質問やご意見を自由に言っていただきたいと思います。質問の内容によっては担当の職員でないと分からないこともあると思いますが、聞いておきたいということであれば質問を受けて、次回の会議に回答していただけるとと思いますので、遠慮なさらずに質問やご意見をお願いします。</p>
委員	<p>資料4の総合運動公園整備事業ですが、図面を見るとすばらしい施設が整備される予定になっています。今までここで運動会が開催されましたが、そのときに一番問題となったのはトイレではなかったでしょうか。かなりの数の仮設トイレが置かれたのですが、それでも長い列ができてしまって、とても困った</p>

	<p>という声が聞かれました。さらにここに多目的広場ができますので、それ相当のトイレを整備する必要があると思います。図面を見ますとトイレが出ていますが、かなりの数のトイレを整備していただきたいと思います。</p>
会 長	<p>イベントなど大勢が使うときには足りないということですね。</p>
委 員	<p>イベントの時には仮設トイレをたくさん置いています、それでも足りていません。多目的広場に野球場などが4面できますが、何かの大会を行うとしたら、外に常設トイレが必要ではないかと思えます。</p>
委 員	<p>自治センターの拠点づくりと生涯学習センター改修について、これから整合性を図りながら整備内容を検討していくと書いてありますが、具体的にいつ頃までに検討して、いつ頃に図面を書くなどの日程は考えられていませんか。</p> <p>また、前に田原小学校に見学に行った際に、トイレが酷くて、皆さん改修が必要だという意見が多くありましたが、それはどのようなようになったのでしょうか。</p>
事務局	<p>田原小学校のトイレは、議会でも質問が出されていましたが、改修するという話があったと記憶しています。</p> <p>それから、地域自治センターについては、資料に書いてあるとおり、地域自治制度の検証を踏まえて、地域としてどういうセンターの機能を果たさせるのかということが明確に出ていないことから、実施計画の20年から22年の間では事業費として計上されていないということになります。また、生涯学習センターも同じです。</p>
会 長	<p>自治センターも生涯学習センターも地域の拠点となるものですので、部会の検討の積み上げの中から、どういうものを作るべきだということをこちら側から提案する可能性もあるのではないのでしょうか。</p>
委 員	<p>一つは、運動公園整備事業の多目的広場ですが、野球場とソフトボール場と真ん中にサッカー場ができるようになっていますが、野球をしている間はサッカーができません。また、多目的という観点から、テニスコートなど他の競技もできるようなグラウンドの配備も必要なのではないのでしょうか。</p> <p>もう一つは、岡本駅前周辺整備ですが、岡本駅は、この3月から緑の窓口が無くなって、無人発券するようになりました。ということは、JRから見ると、これから岡本駅にあまり力を入れなくてもよいと捉えているのではないかと感じています。先ほど道州制の話もありましたが、宇都宮の駅ももちろんですが、周りの駅も発展しないと道州制の州都として宇都宮市の名が挙がってこないと思います。そういう意味から、岡本駅というのは非常に重要な駅になります。ところが、今回具体的なことが入っていませんので、今の状況から言う</p>

	<p>と、岡本駅がどんどん寂れていくのではないかと感じています。そういうことから、岡本駅前周辺整備事業について、具体的な方向を示す必要があると感じています。</p>
委員	<p>今の意見に関連しますが、宇都宮の南と北は人口増が見込まれる地域ですので、ここが無人駅になるのは地元の者として納得がいきません。ただ、先日のまちづくり懇談会でも市長が話していましたが、市長にお願いしてJRへ駅の橋上化を要望するだけでなく、地元の団体としてきちんと要望を出さなければ通らないと思います。行政に任せっきりでなく、住民の代表がこの駅はこうしてほしいとJRに掛け合っていくべきではないでしょうか。ただ行政にやっってくださいというだけでは、いけないと思います。</p> <p>先日市長が見えたときに、この地区にどういう考えを持っていますかと聞いた方がいましたが、逆に市長から、これからの地域づくりは行政でなく地域住民自身が進めるので、皆さんが考えてくださいということを言われました。今までは、行政や議会が中心のまちづくりでしたが、これからは、住民の組織を作って、我々の考えを出していかなければならないと考えています。</p>
会長	<p>我々の会議や各部会が運動公園などの問題に取り組むということだけでなく、どんなネットワークを組んで、話し合いの場としてまとめていくかということで、行政が何をしてくれるのではなく、我々がこうしてほしいという意見をまとめる仕掛けが来年度あたりには必要になってくると思いました。</p> <p>総合運動公園の内容は、かなり前から決まっていて、トイレも含めて変更することはできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>総合運動公園は、基本的な実施計画に基づいて既に整備が始まっています。先ほどテニスコートの話しが出ましたが、旧河内町のときには、当初テニスコートが計画されていました。その後、事業費を見直して、合併前にテニスコートを外して、多目的広場の整備に止めるという事業変更がなされています。</p> <p>それから、多目的広場の考え方ですが、一つの広場をいろいろなことに使えるというものですので、サッカーをしているときには野球はできませんし、フットボールと野球であれば一緒にできるというものです。</p>
委員	<p>既に変更がきかないと言われると困るのですが、皆さんが言うとおりの、これは使いづらい運動公園だと思います。一つは、駐車場が少ないということです。何らかのイベントや大会を行うと、おそらく駐車場が足りなくなるでしょう。また、体育協会では、運動会を古里中学校に一度テスト的に動かして、今後どちらにしようかと考えていますが、駐車場が住民の10分の1以下しかありませんので、これでは体育祭では使えないと思います。</p> <p>それから、多目的広場は、この地域には類似施設が多くあります。鬼怒グリ</p>

	<p>ーンパーク白沢にも多目的広場がありますが、土日の3分の1程度しか使われず、ほとんど使われていません。それでも同じものを作らなければならない理由が私にはわかりません。</p>
委員	<p>環境の問題について確認したいのですが、宇都宮市は50万都市になったので、環境問題を考えていかなければならないと説明会などでも話されていましたが、市としての具体的な目標値が明確にされていると思いますので、説明していただきたいと思います。</p> <p>それから、運動公園についてですが、体育祭では使えないという意見でしたが、もともと旧町3万5千人を対象とした運動公園施設ですし、公園整備の中の運動公園ですので、私としては十分に足りるのではないかと思います。</p> <p>また、トイレの話ですが、イベントのときには当然足りないのですが、ただ、何もない通常の日には散歩の人などだけです。イベントを対象にしてトイレを作った場合は逆に支障が出てくるのではないのでしょうか。やはり、イベント時には仮設トイレを設置するのが普通なのだと思います。</p> <p>それから、田原小学校のトイレですが、明るくきれいなトイレに改修する計画になっているそうです。20年度になれば工事が発注されると聞いています。</p>
事務局	<p>削減目標などについては手元に資料がありませんので、担当課へ確認しまして、後ほどお示ししたいと思います。</p>
委員	<p>実施計画にも脱温暖化や循環型の環境にやさしい社会を形成するという言葉が入っていましたので、具体的な目標を確認したいと思いました。そして、その中で河内地区としては、どのようにしていくのかということを確認した方がよいと思います。</p>
委員	<p>宇都宮市では環境に関する報告書は出ているのでしょうか。それがあれば今のようなことが分かるのではないかと思います。</p> <p>また、事前に配布された資料を見ていましたが、カタカナ語が多くて非常に難しいと思いました。自分自身の勉強不足であるとは感じていますが、例えば、パブリシティとかバイオマスタウンとかCSRとか、関連するところを読んでもよく分かりませんでした。他にもUJIターン起業とかモバイル情報システムとか、事前に調べてこようとは思っていましたが、できませんでした。実施計画の概要を読んでそんなことをちょっと感じましたので、何か参考資料などがあるとありがたいと思いました。</p> <p>それから、予算案の大綱には、国際化への対応ということがあるのなら、どのあたりに書かれているのか教えていただきたいと思います。</p> <p>また、学校・事業所版環境ISOということが書いてありますが、どのようなものかご説明いただくとありがたいと思います。</p>

	<p>先ほど会長がこれらの資料をいつも手元においてと話されていましたが、そのとおりだと思います。以上質問を中心をお願いします。</p>
事務局	<p>市でも環境白書的なものを作っていると思いますので、先ほどの二酸化炭素の削減目標とその取り組みなどを含めて担当課へ確認したいと思います。</p> <p>それから、カタカナ文字が分かりにくいというご意見がありました。できるだけ分かりやすい言葉を使うということにしていますが、やはり特別な言葉は日本語に置き換えることができないものもあります。具体的に一つひとつ解説することはできませんが、何か疑問がありましたらお知らせいただき、解説するものがあれば皆さんにお示ししたいと思います。</p>
委員	<p>最近横文字が増えてきましたが、先日別の会議でも、皆さんに理解していただくためには、できるだけ横文字は使わない方が良いという話が出ました。例えば私もバイオマスを調べてきたのですが、いろいろな意味に使われていて、よく分かっている方にとっては使い勝手の良い言葉なのですが、やはり、皆さんが全部分かるような言葉で表現するべきだと思います。私は、8から9割の方が理解できない言葉は使うべきでないと思います。</p>
会長	<p>市の総合計画も近々できると思いますが、総合計画を作るにあたっては、各地区から市民会議に出させていただいて議論をしています。私が見てもカタカナが多いと思いますが、用語については、おそらく用語の説明がなされていると思います。ただ、分かりにくくても全国的に使われている言葉もあります。</p> <p>国際化への対応ということも用語として出てくることですので、確認いただけたと思います。</p>
委員	<p>先ほど岡本駅前周辺整備事業の話がありましたが、去年もこの件について答申したのですが、今回の実施計画に岡本駅前周辺整備事業として2千万円計上されていて非常に喜ばしいところです。ただ、事業概要を見ると駅周辺の都市機能整備となっていますが、先ほど話がありましたように緑の窓口がなくなり、無人駅化するなど、駅施設そのものの機能が低下していることが問題になっていると思います。</p> <p>雀宮駅周辺地域整備の欄には、駅機能の強化や交通アクセスの向上など、駅機能そのものの整備計画が書かれていて、20年から22年には駅関連施設として駅前広場や東西連絡通路と具体的に書かれていますので、当然JRと話が進んでいることと思います。ただ、雀宮駅、宝積寺駅の後と聞いていますので、JRは岡本駅をあまり重く見ていないような気がします。ですから、先ほど話がありましたように、自治会などでも強力に進めていかなければなりません。</p> <p>生活環境部会でも最終電車を遅くしてもらってはどうかという話題がありましたが、駅機能の整備をお願いしますではなく、もう一度具体的に東西通路と</p>

	<p>か、駅施設の機能の向上をお願いすることで進めていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>意見を集約する仕組みづくりの提案みたいなことも必要ですし、ある程度具体的に踏み込んだことを言っていくということについてお話いただきました。確かに個々の方がそれぞれ言っても難しいということがあるということは、そのとおりだと思います。</p> <p>ありがとうございました。申し訳ありませんが、終わりの時間が近づいてきましたので、その他に移らせていただきます。</p> <p>次回は、今回いただいた意見を事務局にまとめていただいて、答申に向けた検討を進めていきたいと思っています。</p>

4 その他

会 長	<p>その他に移りますが、いよいよ部会が開催されていますので、部会について代表の方に簡単に報告いただきたいと思います。それでは、生活環境検討部会からお願いします。</p>
委 員	<p>生活環境部会は2月14日と3月12日の2回開催しました。2月14日は交通安全や防犯防災について皆さんで課題を話し合いましたが、このことについて現状と課題を把握してみて、具体的な対応は後でまとめようと考えています。3月12日は高齢者福祉について同じように話し合いました。高齢者の足の確保とか一人暮らしへの対応とかの現状と課題がありました。これらを今後まとめるためには、部会だけでは解決になりませんので、問題を提起しながら地域の交通安全協会や社協や自治会などとの意見交換ができればよいと思いました。次回は、4月に開きますが、環境問題について課題を出そうということになっています。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。では、スポーツ・教育・文化検討部会をよろしくお願いします。</p>
委 員	<p>3月に1度行いましたが、各人からスポーツや教育、文化についての課題や意見を聞くことにしました。教育では、子どもの教育について生涯学習の一つとして親学をしてはどうかとか、河内地区は環境が良いので文教地域ゾーンとして、専門学校の誘致をしてはどうかとかの意見が出ました。</p> <p>スポーツでは、先ほどから出ています運動公園の設備充実ということで、利用のあり方について話したり、運動公園が完成したときには地域住民が参加できるような体制をどのように取れば良いとかを話しました。</p>

	<p>それから、文化面では、特に白沢地区の景観が良いので、この景観を残すために伝統行事の保存とか、子どもたちへの継承について考える必要があるという話が出ました。さらに、白沢地区については、他の地域にもアピールする必要があるということで、その方法についてどうしたらよいかなども話しました。また、地域の広報紙についても発行回数や予算など、もっとPRする必要があるということも出ました。</p> <p>今後、スポーツ、教育、文化について、1回目が出た内容を掘り下げてまとめていきたいと思っています。</p>
会 長	<p>それでは、自然・農業検討部会をよろしく申し上げます。</p>
委 員	<p>2月17日に第1回目の会議を持ちました。この部会では、どのようなことを検討していこうかということをお話しましたが、一つは、この地域にある自然をまちづくりにどう生かしていくか、それから、農業の振興をどうするかという2つについて話を進めていこうということになりました。農業に関することは非常に大きな問題で、我々だけではどうにもならない問題もありますので、とにかく身近なこと、近くで取り組める課題を検討して、長期的な展望に立って検討する問題については、もう少し情報や資料を集めようということになりました。できるだけ身近にあって、取り組みやすい問題から取り組んでいこうと考えています。また、大変忙しい方が多いので、できるだけ出る機会を少なくできるように、今日この会議の後に部会を予定しています。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p>
委 員	<p>第4のまちづくり検討部会ですが、全員が所属する部会ですので、進める方向性を押さえてからお集まりいただかないといけないと思いましたが、事務局と打合せをしている状況です。まず何を検討したらよいかということが前回の会議で明確になっていませんでしたので、他の3つの部会では、どのようなことをテーマにするか掘りだした上でまちづくり部会を始めるべきと考えましたことから、部会を開きませんでした。内容について副会長とも相談したのですが、3つの部会に共通することとして、人間関係づくりやネットワークづくり、広報活動などについて重きを置いてはどうかと思っています。</p> <p>また、先ほど、会議の後に部会を開くという話がありましたが、私も提案しようと思っていました。また別の日に全員お集まりいただくことは難しいと思いますので、4月の自治会議の後にまちづくり部会を開かせていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。委員の皆さんから他に何かありますか。</p>

委員	3つの部会が始まりましたが、産業については一切入っていないように思います。商業や工業の問題は、どのように対応するのでしょうか。農業はありますが、商業と工業については、どこにも入っていないように思います。
事務局	前回の会議でも産業部門はどこに入るのかという意見がありましたが、自然・農業検討部会の中でご検討いただければと考えています。
委員	例えば岡本駅の問題も出ましたが、これには産業が大きく関係していますので、最初に作ったときに産業が入っていないことを不安に思っていました。これを今後どのようにするのでしょうか。
会長	私の理解では、名称として入っていないだけで、自然・農業検討部会で話し合うものと思っています。部会はスタートしたばかりですので、そのような問題をこれから話しあっていただきたいと思ひますし、他のところでも産業が関係しますので、ご所属のところでも大いに論じていただきたいと思ひます。
委員	商工業についても皆さんと一緒に協議いただければありがたいと思ひます。
会長	部会の名称を変えることは難しいと思ひますが、産業の問題を扱わないということではありませんので、ご了解ください。
委員	自然・農業部会では、そのようなことを念頭に置かずに始めましたが、商工業も大事なことです。商工業に詳しい方にもメンバーに加わっていただいて、ご意見をいただければありがたいと思ひます。今のメンバーのうち3人は自然と農業に関係する人ですので、他の方にも入っていただけると内容が深められると思ひます。
会長	前回の会議で皆さんに確認したことですが、この部会に属するから他の部会に参加できないということはありませんので、他の部会にも参加していただいて産業の問題についても議論していただきたいと思ひます。
委員	もう一つお聞きしたいのですが、地球温暖化対策としてマイバッグというものがありますが、市としては、どのような考えがあるのでしょうか。行政で対応できないのであれば、商工会が単独で取り組んでみることも考えていますので、市の動きを聞いてから協議しようと思ひます。
事務局	今、市をあげて環境問題に対応していますので、職員の間でマイ箸とマイバッグに取り組んでいます。ただ、市民に対してどのような働きかけをしているか、具体的なことは不明ですので、確認してご報告します。

	<p>ただ、地域の中で取り組んでいただけたことがありましたら、どんどん進めていただくことを市では歓迎しますので、市がやっているからやらないということではなく、地域でできることについては、いろいろなことに取り組んでいただけたらありがたいと思います。</p>
会 長	<p>まさに生活環境そのものの問題ですので、またいろいろと検討していきたいと思えます。</p> <p>それでは、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>来年度のスケジュールについてご説明します。平成20年度は、資料のとおり8回の会議開催を予定しています。そのうち、5月には茨城県日立市に先進地視察を予定しています。また、部会については、自治会議と平行して、引き続き地域のまちづくりについてご議論いただきたいと思います。</p>
会 長	<p>今説明がありましたように、8月までは答申の作成に全力投球していくのですが、その中でも部会の報告や連絡の時間も取っていきたいと思えます。ぜひ、自治会議と部会が車の両輪となって進んでいくことを期待しています。</p> <p>それでは、以上で本日の会議を終了させていただきます。本日も皆さんの協力により滞りなく進めることができました。ありがとうございました。</p> <p>なお、次回の会議の日程は決まっていますが、4月中旬で調整していますので、よろしくお願ひします。</p>